

平成16年11月5日

各位

会社名 旭硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏
 (コード番号 5201 東証第1部)
 問合せ先 広報室長 川上真一
 (TEL. 03-3218-5509)

業績予想(連結・単独)の修正に関するお知らせ

平成16年度通期(平成16年1月1日~平成16年12月31日)の業績予想について、平成16年8月18日に公表しました業績予想を下記の通り修正しますので、お知らせします。

記

1. 16年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成16年1月1日~平成16年12月31日)
 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年8月18日発表)	1,450,000	126,000	122,000	73,000
今回修正予想(B)	1,470,000	135,000	132,000	78,000
増減額(B-A)	20,000	9,000	10,000	5,000
増減率	1.4	7.1	8.2	6.8
前期(平成15年12月期実績)	1,242,956	83,187	75,414	53,641

2. 修正の理由(連結)

ガラス事業においては日本・アジアでの販売が堅調に推移することに加え、欧州の板ガラス市況も回復基調となっており、電子・ディスプレイ事業においてもFPD市場の拡大やCRT用ガラスの需給タイトを背景に引続き好調となる見込みです。また、化学事業もクロール・アルカリ製品の市況が堅調に推移することが予想されることから、ガラス事業、電子・ディスプレイ事業並びに化学事業ともに当初予想を上回る業績となる見通しです。

3. 16年12月期通期単独業績予想数値の修正(平成16年1月1日~平成16年12月31日)
 (単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年8月18日発表)	560,000	23,000	25,000	26,000
今回修正予想(B)	580,000	32,000	36,000	33,000
増減額(B-A)	20,000	9,000	11,000	7,000
増減率	3.6	39.1	44.0	26.9
前期(平成15年12月期実績)	413,656	5,817	8,870	14,759

4. 修正の理由（単独）

日本経済の回復基調を背景に、国内ガラス事業の販売が引続き好調に推移するとともに、化学事業もクロール・アルカリ部門を中心に比較的堅調であることが見込まれることから当初予想を上回る業績となる見通しとなりました。また、電子・ディスプレイ事業においても、需給タイトの影響でCRT用ガラスの輸出が堅調であることに加え、FPD市場も引続き拡大が見込まれることから当初予想を上回る業績となる見通しです。なお、連結子会社に対して販売する一部の製品について価格の見直しを行っています。

（補足資料）

事業セグメント別業績見込み（連結）

平成16年12月期通期

（単位：億円）

事業セグメント	売上高			営業利益		
	前回発表予想	今回発表予想	増減	前回発表予想	今回発表予想	増減
ガラス	7,300	7,350	50	440	460	20
電子・ディスプレイ	4,300	4,400	100	660	710	50
化学	2,750	2,800	50	140	160	20
その他	750	750	0	20	20	0
消去	600	600	0	-	-	-
合計	14,500	14,700	200	1,260	1,350	90

以上